

TEES

TSUKUBA
EVOLUTIONARY
ECOLOGY
SEMINAR

第7回

シロイヌナズナ属の 自家不和合性崩壊における 突然変異のパターンを探る



演者 | 土松隆志 (東京大・総合文化)

 筑波大学 第2エリア 総合研究A棟 111号室

 2010年3月27日(土) 16:00~18:00

どなたでも参加できます!! 懇親会もあります!!

自 家不和合性とは、被子植物においてもとも一般的な自殖（自家受精）回避の遺伝的メカニズムである。自家不和合性は、適応度の低い自殖由来の種子の生産を防ぐことができるにも関わらず、何度も繰り返し崩壊して自殖性の高い系統が起源したことが知られている。自家不和合性崩壊と自殖性については、適応的意義に関する研究が蓄積されてきた一方で、その平行進化をどのような突然変異が担ったのかという知見はいまだ限られている。本セミナーでは、アブラナ科シロイヌナズナ属において自家不和合性崩壊に関わった突然変異と、それらの自殖性の進化に果たす役割について紹介する。また、シミュレーション解析から予測された、自家不和合性崩壊に関わる突然変異における一般的なパターンについても議論を行いたい。

世話人 | 高橋佑磨・牧野崇司・諸澤崇裕
連絡先 | yuyuyuyu@ies.life.tsukuba.ac.jp (高橋)
ウェブ | <http://tsukubaecology.web.fc2.com/>